

<p>■ 真珠</p> <p>○真珠コーナーの扉絵</p>	<p>09:48</p>	<p>N 美しい輝きを放つ真珠。それもまた三重県の特産品。</p>
<p>○英虞湾ズームイン</p>	<p>09:55</p>	<p>N 入り組んだ独特の美しい景観を持つ英虞湾(あごわん)。</p>
<p>○船で進む主観移動</p> <p>○貝を引き上げる海中映像</p>	<p>10:01</p>	<p>N 船を浮かべてその水面(みなも)を行けば、そこ彼処(かしこ)で真珠の養殖をする船に出会うことができます。</p>
<p>○雨の作業場外観</p> <p>○天井からパンダウン</p>	<p>10:10</p>	<p>N 真珠の品質に大きく影響すると言われる作業。それは核入れ。</p>
<p>○貝を開け作業する竹内さん</p>	<p>10:17</p>	<p>N こちらの竹内さんも、英虞湾で真珠養殖を行う一人。</p>
<p>○外套膜を入れる</p> <p>○核を入れる</p>	<p>10:24</p>	<p>N この日は、家族総出で真珠の核入れ作業を行っていました。</p>
<p>○外套膜を入れる</p> <p>○核を入れる</p>	<p>10:32</p>	<p>N 貝殻を少し開き、固定し、その隙間から貝の生殖巣(せいしよくそう)の中にビース、と呼ばれる外套膜(がいとつまく)の切片(せつぺん)と核を密着するように入れていきます。</p>
<p>○作業する奥さん</p> <p>○作業場ロング</p>	<p>10:47</p>	<p>N これは、人間で言うと、外科手術と同じ。傷をつけないよう、細心の注意が必要です。</p>

<p>○運ぶ竹内さん背越し ○海へと沈められる貝 ○海の中に吊るされた貝</p>	<p>10:59</p>	<p>N 核入れが終わった貝は、作業場の筏(いかだ)に吊るされ、海流の少ない水の中で、安静に育てられます。</p>
<p>○引き上げ貝を綺麗にする竹内さん ○貝の汚れを取るアップ</p>	<p>11:11</p>	<p>N 沖に移され、本格的な養殖に入った貝の管理も大切な仕事。</p>
<p>○作業する竹内さんとお父さんの様子</p>	<p>11:21</p>	<p>N 網や貝に、フジツボなどが付着すると、海水の流れが悪くなり、貝の健康な生育を妨げます。そのため、殻についた汚れを、海水と手作業で綺麗に洗い流します。</p>
<p>○海から見た作業場 ○奥さんが貝を引き上げる</p>	<p>11:40</p>	<p>N 作業場では、竹内さんのお母さんと奥さんが、母貝(ぼがい)の汚れを落とす作業をしていました。</p>
<p>○お母さんが貝を出し、汚れをナイフで落とす</p>	<p>11:52</p>	<p>N その姿は、まるで子供の世話をする母親のよう。</p>
<p>○機械で汚れを貝の汚れを削り落とす奥さん</p>	<p>12:02</p>	<p>N 汚れを落とした貝は、また英虞湾の中に戻されます。</p>
<p>○貝をまとめる奥さん ○海に入れる ○海に沈んでいく貝 ○吊るされた貝の海中映像</p>	<p>12:11</p>	<p>N こうして、核入れの日まで栄養豊富な英虞湾の海の中で過ごすのです。</p>
<p>○作業場ロング ○貝を取り出すお父さん</p>	<p>12:22</p>	<p>N 冬のある日。竹内さんの作業場では、真珠の浜揚げ作業が最盛期を</p>

<p>○貝の中から身を取り出す竹内さん ○作業ロング</p>	<p>1 2 : 3 1</p>	<p>N 貝を開き、その身を一つ一つ削ぎ落としていきます。</p>
<p>○攪拌機に入れる ○石灰を入れる</p>	<p>1 2 : 4 2</p>	<p>N 取り出した身を攪拌機(かくはんき)に入れ、攪拌。</p>
<p>○攪拌した液体を出す ○ザルで洗う</p>	<p>1 2 : 5 3</p>	<p>N 丁寧にザルで濾(こ)していくように、洗っていくと</p>
<p>○竹内さん表情 ○ザル一杯の真珠</p>	<p>1 2 : 5 9</p>	<p>N 美しい輝きを放つ真珠が取り出されます。</p>
<p>○竹内さんインタビュー</p>		<p>「透明感かな？伊勢志摩の真珠の良いところっていうのは。サイズ的に小さなサイズがあるので、それも特徴的で珍しいと思いますよ」</p>
<p>○お父さん</p>		<p>「子供を育てるように優しく優しく育てる」</p>
<p>○竹内さんインタビュー</p>		<p>「安い真珠を見ると僕ら涙が出てきます。こんなの作ってないと。やっぱり宝石として、ジュエリーとしての真珠であって欲しいですね」</p>
<p>○アコヤ貝に乗せられた真珠商品カット</p>	<p>1 3 : 4 3</p>	<p>N 透明感溢れる眩い(まばゆい)輝き、伊勢志摩の真珠。 英虞湾(あごわん)の海がもたらす「美し(うまし)」恵みです。</p>